

## 籐タイル施工上の注意点

(接着剤使用の場合)

1. 下地の凹凸は平らにし、ほこりを必ず取り除いて下さい。
2. 使用する接着剤はウレタン系1液タイプをご使用の上、室温を摂氏6度以上の状態で、施工して下さい。接着剤メーカーの使用条件・注意事項をお守り下さい。
3. 目地が不揃いにならない様に、基準線を設定の上両端に細いものが残らないように振り分け、必ず中央部分より貼り付けて下さい。
4. 梱包開封後は、速やかに貼り付け作業をお願いします。仮敷きは、絶対にお止め下さい。
5. タイルの貼り合わせは、市松貼りをお願いします。
6. 反りが発生した場合は、次の方法で養生して下さい。

※山反りの場合→表面をドライヤー等で乾かせて、反りを戻すか、重しを乗せて養生して下さい。

※谷反りの場合→表面を濡れタオル等で拭き、反りを戻して、湿気が逃げない様にビニールシート等をかけて、養生して下さい。

7. 施工後は、圧着が不十分ですと、はがれの原因となります。

※施工日の天候（気温・湿度）によって施工難易度が大きく変わってきますので多湿・乾燥の激しい日の施工は、なるべく避けて下さい。

※施工前に、その現場の環境下でのタイルの反り具合、接着具合を必ず確認して下さい。

反りが上がっている状態や、接着不良のまま作業を進める事は絶対にお止め下さい。必ずタイルが水平の状態です施工して下さい。